

10人の子どもと
生きる、岸さん夫婦。
何があっても前を向く
21年間を追い続けた
ドキュメンタリー！

いっしょに笑って、
いっしょに泣いて



人生ドライブ

熊本県民テレビ開局40周年
記念映画



www.jinsei-drive.com

監督：城戸涼子 ナレーション：板谷由夏 プロデューサー：古庄 剛
構成・編集：佐藤幸一 撮影・編集：緒方信昭 製作著作：KKT 熊本県民テレビ
配給：太秦 [2022年/93分/DCP/16:9/日本] ©2022 KKT 熊本県民テレビ

《令和4年文部科学省選定作品》



123366-A

熊本県民テレビ発「NNNドキュメント」にて、大反響を呼んだ
7男3女・大家族21年間の密着取材から生まれたドキュメンタリー



何があっても大丈夫！

熊

本県宇土市で暮らす岸英治さんと信子さん夫婦には7男3女、10人の子どもがいる。映画から溢れ、みえてくるのは子どもたちへの愛情や暮らしの工夫。その中のひとつ、岸家には月に一度、自分が生まれた日にお父さん、お母さんを独り占めできるという、その子どもにとって大切な日であり、大家族・岸家ならではの約束がある。同時に英治さんと信子さんは忙しい日々の合間を縫って2人でもドライブをすることも。60代を過ぎた今でも、お互いを名前で呼び合い、他愛のない会話の中には、長年連れ添う夫婦だけの穏やかな時間が流れる。

そんな家族を襲う自宅の全焼、2016年の熊本地震、緊急入院：次々困難に見舞われても、時にはふたりで、また時には家族で乗り越えてきた。2000年頃から、岸家の生活を21年にわたり寄り添うように取材をしたのは地元「熊本県民テレビ」。「NNNドキュメント」にて話題となったTVドキュメンタリーを開局40周年を記念して劇場上映に向け再編集し、初の映画公開に挑む。ナレーションは2児の母である女優の板谷由夏。コロナ禍の今だからこそ、岸さん夫婦の暮らしや子どもたちへの接し方からは、普段見落としがちでそこにある幸せに気づくヒントが見えてくる。人生ドライブ、終点はもう少し先。

私に会社に入る前から先輩方がつないできた岸さん家族の20年以上の記録には、英治さんと信子さんが大切にしてきたことが詰まっています。この作品がご覧になった方それぞれの人生や大切な人のことを見つめるきっかけになれば、これほどうれしいことはありません。

監督 城戸涼子



監督：城戸涼子
ナレーション：板谷由夏
プロデューサー：古庄 剛
構成・編集：佐藤幸一
撮影・編集：緒方信昭
製作著作：KKT 熊本県民テレビ
配給：太秦

[2022年 / 93分 / DCP / 16:9 / 日本]
©2022 KKT 熊本県民テレビ



@jinsei_drive
@jinsei_drive
@kkt.jinseidrive

www.jinsei-drive.com

2022. 6/2(木)～6/15(水) 休映日：6/6(月)、13(月) ※全席指定／各回定員入替制／立ち見不可／事前予約不可

料金：一般 1,800円／学生（大学・専門学校）、高校生 1,500円／中学生以下、シニア（60歳以上）、障害者手帳をお持ちの方 1,200円

6/2(木)～5(日) 15:30 6/7(火)～15(水) 13:00

恵比寿ガーデンプレイス内
東京都写真美術館ホール
www.topmuseum.jp TEL: 03(3280)0099